

## 1,3,7-トリメチルウリックス酸 5-モノオキシゲナーゼ

Cat. No. EXWM-0814

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** 細菌 *Pseudomonas* sp. CBB1 から特徴づけられた酵素は、細菌の C-8 酸化に基づくカフェイン分解経路の一部です。生成物は自発的に分解し、3,6,8-トリメチルアラントインのラセミ混合物を生成します。この酵素は尿酸に阻害されて活性を示しません。参照: EC 1.14.13.113、FAD 依存性尿酸ヒドロキシラーゼ。

**別名** tmuM (遺伝子名)

### 製品情報

**形態** 液体または凍結乾燥粉末

**EC 番号** EC 1.14.13.212

**反応**  $1,3,7\text{-トリメチルウレート} + \text{NADH} + \text{H}^+ + \text{O}_2 = 1,3,7\text{-トリメチル-5-ヒドロキシイソウレート} + \text{NAD}^+ + \text{H}_2\text{O}$

**備考** このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

### 保管・発送情報

**保存方法** 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C ~ -80 °C で保管してください。